

築館高等学校

校訓 共助 研鑽 進取



1 基本データ

創立：平成17年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：467名
所在地：〒987-2203
栗原市築館字下宮野町浦22
電話番号：0228-22-3126
FAX：0228-22-4104

ホームページアドレス：
<https://tukiko.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
tukiko@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
ミヤコバス 「築館高校前」下車 徒歩1分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

『3年後、なりたい自分が
そこにいる。』

「全生徒が自分の目指すべきものを見つけ、3年後には大きく成長したもう一人の自分に会える」ように、一人一人の主体的な学校生活をサポートします。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

平成17年4月、築館高校と築館女子高校が統合し、男女共学の「築館高等学校」が開校しました。両校のよき伝統を受け継ぎながらも、新しい高校として生まれ変わり、生徒・保護者・地域の皆様の期待にしっかりと応えられる学校づくりをしています。

習熟度別授業、予備校・大学と連携した進路指導などの取組を通して学力の向上を図り、国公立大学への進学はもちろん、私立難関大学進学も視野に入れた指導を行うとともに、市や地域企業に協力をいただき進める探究活動に力を入れ生徒の主体的な学びを後押ししています。また、公務員や就職など様々な進路目標を持った生徒に対し、3年間を見通してきめ細かで系統的な指導を行い、一層の学力向上に努めています。

(2) 教育方針

・教育目標

社会の有為な形成者として、一人一人が他者への共感を持ち、自ら研鑽を積み、創造性と進取の精神を養う、心身ともに健康な人間を育成します。

・教育方針

1 豊かな人間性の涵養

学校行事や部活動等の諸活動をとおして協調性や忍耐力、公共心を培う。また、体験活動や奉仕活動などにより社会の一員としての自覚を持った豊かな人間性を涵養します。

2 学力の向上

授業の形態を工夫し、探究型学習を推進します。また、ICTの効果的な活用により、生徒の主体性を刺激し、基礎基本の定着を図ります。習熟度別授業や課外講習、模擬試験の活用など、個々に応じた学力向上に必要な方策を模索し、多様な進路に必要な学力養成を目指します。

3 進路目標の達成

家庭との情報交換を大切に、生徒と共に考え悩みながら目標を定めていく進路指導を通して、明確な進路・職業意識を育成し、主体的な学習計画の作成を支援することにより、易きに流れず、粘り強く頑張ることの大切さを浸透させ、一人一人の進路目標の達成を図ります。

4 グローバル人材の育成

自分が生活している地域を土台にし、広く世界に目を向け、情報化・国際化に対応した情報処理やコミュニケーションの能力を養成しながら、よりよい社会の形成に積極的に貢献できる人間を育成します。

5 安全・安心な学校づくり

危機管理の徹底及び安全教育的充実を図るとともに、教育活動の積極的な情報発信により学校理解の促進と信頼確保に努めます。

(3) 教育課程の特徴

地域や生徒の実態等を踏まえて、自ら学ぶ意欲や学力の向上を図るとともに、生徒一人一人の進路目標が実現できるような教育課程を編成しています。1学年では基礎・基本を重視し、3年間の高校生活に適應できるような基礎学力の定着を図ります。2・3学年では、自分の進路希望に応じた科目を選択し、2024年度以降の大学入学共通テスト6教科8科目への対応はもちろん、多様な進路希望を見据えた選択科目を設置しています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

・学校行事

対古川高校定期戦(臈紫定期戦)、弁論大会、築高祭、体育祭、芸術鑑賞会、築高検定、防災避難訓練、修学旅行 など

本校弁論大会校内代表者が、宮城県代表として全国総文祭弁論部門に出場するなど、レベルの高い行事が繰り広げられています。

・生徒会活動

生徒会執行部はもとより、全生徒が自分たちの活動の意義を理解し、自分たちで考えて実行できる生徒会の育成を目指して積極的に取り組んでおり、対面式や生徒総会ばかりでなく、日々の委員会活動も活発に行われています。

・部活動

運動部(12)、文化部(6)とともに熱心に活動しています。運動部では女子ホッケー部がインターハイ出場を果たしている他、近年は弓道部、陸上競技部等が東北大会に出場

しています。文化部も各種大会や総合文化祭、築高祭に向けて意欲的に取り組んでいます。この他に、JRC(特設)や全校生徒が部員のボランティア部(特設)も、地域貢献活動などに積極的に参加しています。

・その他の活動

生徒による発案で立ち上げられた「人のためプロジェクト」により生まれた復興応援歌「明日の君へ」が築館高校内外で広く歌い継がれています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
国公立大学	4	10	6
国公立短大	1	0	2
私立大学	56	51	58
私立短大	12	15	24
専各学校	39	36	45
就職	20	33	21
その他	5	0	2
卒業生計	142	145	158

主な進路先(令和4年3月卒業生)、
()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

岩手大(2)、福島大、東京都立大

<私立大学>

東北学院大(12)、宮城学院女子大(10)、東北福祉大(6)、盛岡大(3)、石巻専修大、仙台大学(5)、東北文化学園大(3)、尚絅学院大(2)、神奈川大(2)、東海大、東北工業大(2)、医療創生大(2)、天理大(2)、岩手医科大(2)、仙台白百合女子大、東北芸術工科大(2)、関西外国語大、法政大、東洋大、立命館大、白鷺大、日本工業大、東北公益文科大、駿河台大、他

<公立短大>

会津大短期大学部

<私立短大>

仙台青葉学院短大(6)、聖和学園短大(4)、宮城誠真短大、神奈川歯科大学短期大学部 他

<専修各種学校>

石巻赤十字看護専門学校(4)、仙台医療センター、気仙沼市立病院付属看護専門学校、安房医療福祉専門学校、東北職業能力大学校(5)、仙台大原簿記情報公務員専門学校(4)、他

<就職>

国家公務員一般職(法務省)、宮城県警察、宮城県一般事務、登米市行政、裁判所事務官、自衛官航空学生、栗駒高原森林組合(3)、新みやぎ農業協同組合(2)、モリタ宮田工業、築館クリーンセンター 他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

女子ホッケー部全国ベスト16!

岐阜県を会場に行われた令和4年度全国高等学校選抜ホッケー大会において、本校女子ホッケー部が東北地区代表として出場し、ベスト16という結果をおさめました。

1回戦 築館1-0須知(京都) 2回戦 築館2-3今市(栃木)

令和4年度キャプテン 曾根木香さん(栗原西中出身)からのコメント
私たち女子ホッケー部は、東北選抜予選で準優勝となり、岐阜で行われた全国大会に出場しました。2回戦で敗れましたが、ベスト16という結果をおさめることができました。皆さんのあたたかいご声援のおかげです。ありがとうございました。

宮城県弁論大会最優秀賞・優秀賞!

令和4年12月9日、吉野作造記念館で行われた第9回宮城県弁論大会で、本校生徒が最優秀賞・優秀賞を受賞しました。最優秀賞の中村さんは、令和5年8月に鹿児島で開催される第47回全国高等学校総合文化祭弁論部門への出場が決定しました。

最優秀賞 中村 茉莉亜さん(志波姫中出身)

「キーパーソンになるために」

優秀賞・吉野作造特別賞 菅原 あかりさん(栗駒中出身)

「虹の彼方に」

最優秀賞 中村茉莉亜さん(志波姫中出身)からのコメント

昨年12月に行われた宮城県弁論大会に出場し、最優秀賞を戴きました。当日は本当に緊張しましたが、本番に近づくにつれこれまで練習してきたことがよみがえり、これまでで一番良い弁論をすることができました。全国大会でも多くの方々に伝えられるよう、さらに練習を重ね、成長した姿を見せられるよう頑張ります。

地域探究プログラム全国ステージ銀賞受賞!

地域探究プログラムとは、国立青少年教育振興機構が主催する、主体的に地域の課題解決に向けた取組です。令和4年度は、東北ステージにおいて医療探究グループが最優秀賞、観光・防災探究の2グループが優良賞を受賞しました。さらに最優秀賞の医療探究グループは全国ステージに駒をすすめ、国立オリンピック記念青少年総合センターにて発表を行い、見事銀賞を受賞しました。この探究活動については、地域の方々に多くのご協力をいただきました。

全国ステージ銀賞グループ 菅原優花さん(築館中出身)のコメント

地域探究プログラムは、栗原市について理解を深められただけでなく、全国各地の高校生が集まり地元を盛り上げるための様々な考えや取り組みを聞いた貴重な機会となりました。この活動で得た経験を今後活かしていきたいです。そしてここまで支えてくださった皆さん、本当にありがとうございました。

(2) 主な学校行事

紫籐定期戦(対古川高校)

令和5年4月27日、古川高校を主会場に第64回紫籐定期戦が行われました。これは昭和31年、野球、テニス、バレーボール、柔道の4種目で行われたものが始まりだそうです。新型コロナウイルス感染症の影



響でここ数年は規模を縮小し行っていましたが、今年度は例年同様の開会式も行われ、両校応援練習で培った一体感あふれる校歌斉唱が古川高校校庭に響き渡りました。結果は古川高校の総合優勝で幕を閉じました。また来年、熱戦が繰り広げられるその日を目指し、両校生徒の地道な努力がはじまります。

応援団長 久我 陸斗さん(栗原西中出身)からのコメント

今年は声出しの制限がない、4年ぶりの通常開催となりました。戸惑うことも多くあり、歌詞もうろ覚えのところから始まりましたが、みんなが休み時間中に生徒手帳を開いて練習している姿が見えて、築高が一つになっていると感じました。団長として皆と共に定期戦を戦うことができ、良かったと思います。そして来年こそは、凱歌を轟かせてもらいたいです。

築高祭

9月2日(土)に本校を会場に築高祭が開催されます。文化部の展示・発表を中心に、各種委員会や各クラスによる「おもてなし」を用意してお待ちしております。昨年は中夜祭として校庭で花火を打ち上げ、生徒の歓声が響き渡りました。ここ数年、コロナ禍ということで制限を設けましたが、今年度は多くの方々にご参加、ご来場いただきたいと思います。



体育祭

毎年10月、本校生徒全員参加による体育祭が行われます。各クラス、思い思いのクラスTシャツを作成し、サッカー、バスケ、ドッジボール、長縄とび、クラス対抗リレーなどで熱戦を繰り広げます。総合優勝クラスには築高饅頭が贈られます。クラスの団結がさらに深まる、本校生徒が最も楽しみにする学校行事の一つです。



(3) 学校制服紹介



冬服(正装)



夏服(正装)

本校制服はスラックス型、スカート型となっており、それぞれ自由に選択することができます。また、夏季はネクタイ、リボンの着用は免除されています。すっきりとした高校生らしいデザインです。

4 在校生からのメッセージ

生徒会執行部 笠松かれんさん(築館中出身)からのメッセージ

築館高校は、挨拶はもちろん、ボランティア活動や学校行事がさかんに行われ、これを通してクラス・学年を超えた絆が生まれ、何事も一丸となって取り組みます。また、進路別のサポートが充実しており、自分の進路に合わせて学習を行えるので、「築高を選んでよかった」と強く感じています。